ソー州の下部白亜紀層における竜脚類の足跡化石（Pittman, J.G. and Gillette, D.D.）　35. 韓国南部における Jindong 層（白亜系）産の大型恐竜足跡化石（Lim, S.-K., Yang, S.-Y. and Lockley, M.G.）　36. アメリカ合衆国ニューメキシコ州 Clayton Lake State Park の上部オーブ階（白亜紀前期）産の未同定足跡化石（Gillette, D.D. and Thomas, D.A.）　37. カンサス州の Dakota 層産の足跡化石：獣脚類の水中での足跡の確認（McAllister, J.A.）　38. 西アフリカ・カメルーン共和国の下部白亜系産の恐竜の足跡（Jacobs, L.L., Flanagan, K.M., Brunet, M., Flynn, L.J., Dejax, J. and Hell, J.V.）　39. 恐竜の足跡化石研究の場としての炭坑（Parker, L.E. and Balsley, J.K.）　40. ユタ州東中部の炭坑産の恐竜の足跡（Parker, L.E. and Rowley, R.L.）

IX. 系統的足跡化石学：41.「足跡化石学の十戒」：脊椎動物の足跡化石の記載の標準的方法（Sarjeant, W.A.S.）　42. メキシコ湾岸平野の下部白亜系竜脚類足跡化石，*Brontopodus birdi*（Farlow, J.O., Pittman, J.F. and Hawthorne, J.M.）

X. 保護と保存：43. 足跡化石産地の保存に関する作戦と技術：オーストラリアの例（Agnew, N., Griffin, H., Wade, M., Tebble, T. and Oxnam, W.）　44. 日本の下部白亜系・瀬林層の恐竜の足跡の解釈（松川正樹・小畠郁生）　45. シリコン・ラバーとファイバーグラスで強化したプラスチックを用いた恐竜の足跡のレプリカ作成法（小畠郁生ほか）　46. 足跡のレプリカ作成におけるアルジネートの使用法（Conrad, K.）　47. 野外および研究室における恐竜の足跡のモールドとキャストの作成法（Maceo, P.J. and Riskind, D.H.）　48. モアレ法による *Eubrontes* の三次元的描写（石垣忍・藤崎年英）　49. テキサス州 Glen Rose 付近の恐竜の足跡の色分けと他の奇妙な特徴（Kuban, G.J.）　50. 総括と展望（Lockley, M.G.）　索引

日本の研究者の論文もおさめられており，わが国でも最近恐竜や哺乳類の足跡化石が発見されて話題をよんでおり，まさにタイムリーな論文集といえよう。

（後藤仁敏・石垣　忍）

◇　◇　◇

〔追悼〕

ビョルン=クルテン氏を偲ぶ

日本にも来られたことのあるフィンランドのヘルシンキ大学古生物学教授ビョルン＝クルテン氏（Björn Olof Lennartson Kurtén）が，1988年12月28日お亡くなりになった。享年64歳であった。

クルテン氏は，1924年にフィンランドで生まれ，ヘルシンキ大学で動物学を学び，哺乳類を中心とした脊椎動物古生物学を専攻して，1954年に"On the Variation and Population Dynamics of Fossil and Recent Mammal Populations"の論文で博士の学位をとっている。

たくさんの著書があり，日本でも『恐竜の時代』（小畠郁生訳，平凡社），『あなたの先祖はサルではない』（岩本光雄訳，平凡社），『哺乳類の時代』（小原秀雄・浦本昌紀訳，平凡社）が邦訳されている。このほか，"Pleistocene Mammals of Europe"（1968），"The Ice Age"（1972），"The Cave Bear Story"（1976），"Pleistocene Mammals of North America"（E. Anderson と共著，1980），"Dance of the Tiger"（1980）*，"Singletusk"（1986）*，"How to Deep Freeze a Mammoth"（1986），"On Evolution and Fossil Mammals"（1988），"Before the Indians"（1988）といった著書がある（＊は小説）。

クルテン氏は，1987年10月3日から10月21日まで，京都大学外国人招聘研究者として来日され，10月19日には東京大学山上会議所で，化石研究会主催の懇談会がおこなわれた。当時すでに62歳のクルテン氏は，温厚な老大家といった感じで，私どものたどたどしい英語による発表にたいして，きわめて紳士的に応対してくださった。

脊椎動物古生物学の大先輩であるクルテン氏のおもかげと業績を偲び，こころよりご冥福をお祈りする次第である。

（編集係）